

今月のトピックス

治療と仕事の両立支援について(詳細は2ページに掲載)

病院からのお願い

院内では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスク着用のない方は、診察室への立ち入りをご遠慮いただきます。

ろうさいニュース

第223号 2021年2月1日

地域医療支援病院

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

続・新型コロナウイルス感染症のこと

副院長 小池 宏

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナと略します）が、世界中で蔓延して、一部の国ではコロナに対するワクチンの接種も始まっているものの、未だに収束とは程遠い状況が続いています。わが国においても、コロナ感染者数が一気に増えて、1月7日には1都3県でコロナに対する「緊急事態宣言」が再発令されました。さらに1月13日には、宣言の対象地域に7府県が追加されました。新型コロナウイルスの変異型の出現も、多く報告されて大きな問題となってきています。国内の一部の地域では、医療提供体制が危機的な状況に追い込まれていることは、皆さま方がニュースでよくご存知のことと思います。

当院においても、1月7日に職員1名がPCR検査で陽性と判明したため、1月8日から14日までは外来診療は休診となりました。通院中の皆さま方には、大変なご迷惑をお掛けしましたこと、お詫び申し上げます。この職員との濃厚接触者と思われる職員や通院中の皆さま方への対応につきましては、保健所を初め近隣医療機関の皆さま方に、ご協力いただきましたこと、改めましてお礼申し上げます。当院においては集団感染の発生という事態は、幸いにも免れることができましたこと、ご報告させていただきます。また、急に決まった休診への対応にあたってくださった職員の皆さま方には、30数年来と言われる大雪の中で深夜に及ぶ業務に従事してくださいましたこと、お礼申し上げます。

ヨーロッパの国々の中には、政府のコロナによるさまざまな規制に反発する人たちが、無謀な行動に走ったというニュースも耳にしています。幸いに、わが国においては、そのような事件は報告されていませんが、一人ひとりが長期にわたる不自由



な生活に不満を感じていることは想像に難くありません。コロナに関するニュースが続いて、逆に慣れてしまい怖さを感じなくなって、気の緩みから感染が急拡大する可能性も十分にあります。ある国の首相が人々に、コロナを克服するために我々が持っている最大の武器はワクチンではなく、一人ひとりの知性的な行動だと語りかけています。当院においても、上越地域の平常な診療態勢を維持していくために、気を緩めることなく進めていくことになります。今後とも、皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。



診療科のお知らせ

■ 内科

- ・ 毎週木曜日に上越地域医療センター病院総合診療科 倉辻医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

- ・ 毎週金曜日に昭和大学医師が交代制で診療を行っています。
2/5 山岸 昌一 2/12 大坂 直也 2/19 藤川 大輝 2/26 八島 広典
- ・ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。
地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

◇ 治療と仕事の両立支援 ◇

労災病院グループでは、勤労者医療の一環として、仕事を持たれている方が、仕事を続けながら安心して治療を受けることができるように、治療と仕事の両立支援を行っています。

支援内容

仕事を持たれている患者さんのうち、治療と仕事の両立支援の希望がある方を対象として、患者さんのご相談や患者さんを通じての事業所のご相談に応じながら、両立支援コーディネーター、医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、リハビリテーション専門職等で構成された両立支援チームが支援を行います。

対象者

- ・ 仕事の継続または職場復帰に希望のある患者さん
- ・ 支援に同意をいただける患者さん

担当：新潟労災病院 治療就労両立支援部

ー オーラルフレイル健診について ー

第3 歯科口腔外科部長 高山裕司

現在の日本は、世界でも類を見ない超高齢化社会に突入していると言われていいます。その理由として、高齢化の進行の速さ（高齢化率が7%を超えてから、その倍の14%まで達する年数）が挙げられ、このままのペースでいくと、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年には、75歳以上が全人口の18%になり、65歳以上が占める割合は、約30%になるとも推測されています。超高齢化社会を迎えた日本では、この高齢化問題に対して、医療の面では慢性疾患が増加し、認知症、ロコモティブシンドローム、そしてフレイル（虚弱）が問題となっています。

フレイルはもともと2014年に日本老年医学会が虚弱（frailty）のことを「フレイル」と呼ぶようになり、フレイル対策の軸になるものが「食力」であることからオーラルフレイルが注目されるようになりました。その概念の作成は、平成25年度厚生労働省老人保健健康増進事業で提唱され、オーラルフレイルは、「老化に伴う様々な口腔の状態（歯数・口腔衛生・口腔機能など）の変化に、口腔健康への関心の低下や心身の予備能力の低下も重なり、口腔の脆弱性が増加し、食べる機能障害へ陥り、さらにはフレイルに影響を与え、心身の機能低下まで繋がる一連の現象及び過程。」と定義され、現在、超高齢化社会となった日本の大きな問題として取り上げられています。

当科では、こういった事情を鑑み、2020年4月からフレイル健診の一環としてオーラルフレイル健診も開始しました。健診申し込みは、人間ドックの中にフレイル健診がありますので、その時にオーラルフレイル健診の申し込みができ、健診は歯科口腔外科外来で行い、結果は、その他の健診結果と同時に健診担当医師より説明があります。オーラルフレイルについては、口腔と身体には密接な関係があること、オーラルフレイル対策には病気と同様に予防と早期発見が重要であることから、口腔や身体の些細な衰えを見逃さず適切に対応していく必要があると考えられています。オーラルフレイルへの対策は、健康な時やフレイル状態にある時だけでなく、要介護状態になっても必要であるため、現在の日本においてオーラルフレイル対策はフレイル対策の中でも最重要課題とされています。まだ、対策の具体的な方向性は決まってはいませんが、今後、その担い手であるわたしたち歯科の重要性は日に日に増していくものと考えられます。



当院人間ドックを受けられる方でオーラルフレイル健診の希望がありましたらお申し出ください。



フレイル予防健診を受けてみませんか！

コロナ禍で「自宅に籠りきり」という生活が長期化すると活動量が低下し筋肉も衰えて疲れやすくなりベッドで横になる時間が増えます。これがフレイルのサインです。

新しい生活様式の中、自ら要介護に向かわないためにフレイル予防健診を受検し、予防・改善のためのヒントを見つけませんか。



検査項目	内容
腹部超音波検査	肝、胆、膵、脾、腎臓、腹部大動脈
血液検査	肝臓、腎臓、血糖、脂質、血球計算、炎症反応
尿検査	尿蛋白、尿糖、ウロビリノーゲン、PH、比重、沈査
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言（ 医師 ） 助言が必要な項目の確認（社会参加の状況、心の健康、認知機能など）、相談窓口の紹介（ 看護師 ）
身体計測	身長、体重、腹囲、BMI、インボディ検査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
個人指導： 一人ひとりの状態に合わせて 専門のスタッフ がアドバイスを行います！	
① 運動指導	① インボディのデータを基に各種運動の紹介（ 理学療法士 ）
② オーラルフレイル	② 嚥下・咀嚼機能の評価、指導（ 歯科医師、歯科衛生士 ）
③ 栄養指導	③ 食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導（ 管理栄養士 ）

料金 40,000円（税込）

実施曜日 毎週水・木曜日 8時15分～

お電話または医事課 〇番窓口にてお申込みください。

TEL 025-543-3123（内線 1233）

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック基本コース

○胃の検査について「内視鏡」「X線」のいずれかを選択できます。

○「がん検診・生活習慣予防コース」「感染症検査」をオプションとして追加できます。

◆内視鏡検査を選択される方

・料金 44,550円(税込)

・実施日 水曜日 8:15～

木曜日(不定期)13:00～ ※実施日 2月18日



※午後ドックでは、朝食は朝8時までに、いつもの半分程度なら可能です。水分は十分に摂ってください。

(ただし、牛乳、ジュースは不可)

朝食を食べた場合は、空腹時血糖及び中性脂肪の結果は参考値となりますので、正確な数値をご希望の場合は、朝食は食べないでお越しください。

・検査項目

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈
レントゲン	胸部X線
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

◆X線(バリウム)検査を選択される方

・料金 39,550円(税込)

・実施日 第1・3・5金曜日 8:15～

・検査項目 (下記項目の検査以外は、内視鏡検査を選択された場合と同様です)

消化器	X線(バリウム)検査 便潜血検査(2回法)
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回)

※胃の検査なしでの申し込みも受け付けておりますので、お申し込みの際お問い合わせください。

※人間ドック基本コースには、院内食堂「エデン」又は売店でご利用いただける利用券をお付けしています。

フレイル予防健診

40,000 円（税込）

※水・木曜日 8:15～

4月からフレイル予防健診を始めました！

フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティ(エネルギーに満ち溢れている状態)が低い状態を指します。

ですが、適切な栄養や運動によって健康を取り戻すことは可能です。ご自身のためにできそうなことを見つけましょう。

詳細については、4ページをご覧ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

※開始時間をご希望に応じます

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて体脂肪率、骨格筋量、胸部X線、尿検査を行います。予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診
生理機能	胸部X線 血圧 心電図 眼の検査 眼底
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) γ GT(γ GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血

歯科ドック（基本コース） 5,000 円（税込）

歯科ドック（パノラマ撮影コース） 11,000 円（税込）

基本コース	問診・歯周病検査・プラークや歯石の付着・口腔乾燥度・冠、ブリッジ、義歯の状態・結果説明
パノラマ撮影コース	問診・歯周病検査・プラークや歯石の付着・口腔乾燥度・冠、ブリッジ、義歯の状態・X線撮影での骨病変の有無の確認・結果説明

がん検診・生活習慣予防コース

胃内視鏡検査は、午後でも実施しております。

(★は1日ドック、☆はお手軽ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。)

◆がん検診コース

	内 容	料 金(税込)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
②肺がん	低線量肺がんCT	9,900円
★③胃内視鏡検査(午前・午後)	血液凝固検査を含む	16,500円
★④大腸がん	便潜血(2回)	1,650円
⑤肝胆膵がん	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
⑥前立腺がん	PSA	1,870円
⑦乳がん	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円
	マンモグラフィ	6,380円
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,400円
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,300円
⑩アミノインデックス がんリスクスクリーニング検査	男性(胃・肺・大腸・すい臓・前立腺がん)	25,300円
	女性(胃・肺・大腸・すい臓・乳・子宮がん)	

◆生活習慣病予防コース

⑬骨密度測定検査は、従来腰椎のみを測定しておりましたが、この度大腿骨頸部を追加し、測定部位が腰椎＋大腿骨頸部へととなりました。

2か所を測定することでより正確で詳細な結果が得られます。

	内 容	料 金(税込)
●⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
★⑫肺年齢	呼吸機能	3,300円
⑬骨密度検査	X線(腰椎＋大腿骨頸部)	4,950円
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,300円
★☆⑮インボディ測定	体成分分析装置(骨格筋量測定)	550円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,500円

◆感染症検査

	内 容	料 金(税込)
⑰肝炎ウイルス検査	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
⑱HIV検査	HIV	1,430円

すべて予約制です。

下記①②のいずれかの方法でご予約ください。

① お電話または医事課0番窓口にてお申し込みください。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

② 人間ドック申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送またはFAXしてください。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当

FAX 025-543-7110



散歩道



記録的な大雪の中、家から病院までの道を夜何度か歩いた。車の通りもほとんどなく雪の明かりで照らされ、子供のころに母親と手をつなぎ同じように歩いたことを思い出した。

車が雪で動けなくなり通りすがりの方々に車を押しもらった。見ず知らずの方の助けがあり、なんとかわだちから抜け出すことができた。多くの方の親切に助けられ心は温かくなった。とても感謝しています。人とのつながりや優しさを感じることができたので、雪かきで筋肉痛にはなったが、大雪にも感謝です。

でも、来年は小雪だといいな。



(Y・F)